

日標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 3日

日標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【日標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	日標達成に向けた具体的な取り組み内容	日標達成に要する期間
	1	65 運営推進会議を通して地域住民や地元の関係者の方とのつながりが出来ていない。	地域の方々とのつながりを少しずつ増やしていけるように、運営推進会議(家族会)への声掛け出来るようにする。	町内区長に連絡。2か月ごとに会議を実施していることを報告し、この会議の出席依頼できるようにする。	6ヶ月
	2	35 災害対策 災害時のための備蓄の確保	老健の備蓄(3日分)、当事業所として4日分は備蓄対応する。	BCP作成するとともに災害時の体制を強化、備蓄を7日分は用意できるようにする。	6ヶ月
	3	49 日常的な外出がコロナ禍といところで支援できていない。	老健のダイケアの利用者様との交流を図り、行事等と一緒に参加出来ることを計画し取り組める状況とする。	老健での行事を把握し、行事担当と打ち合わせし、交流する場を設ける。	6ヶ月
	4	4 運営推進会議を活かした取組ができていない。報告のみでの会議になってしまっている。	家族様のご要望やご意見を頂ける機会であるため、意見が言いやすい状況をつくる。	家族会参加の有無の際に何かご相談や意見を頂戴したいので、考えて頂くように事前にお話しておく。	6ヶ月
	5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。